

わたしたちにできること、ひとつひとつはじめます！

山形県議会

県政クラブ便り

よろしくお願いします



令和2年もよりよい一年になりますように力を合わせ頑張ります。

山形県議会県政クラブの木村忠三です。改選後、5月より前代表阿部昇司議員の後を引き継ぎ、会派代表の重責を担わせて頂くことになりました。

新人3名を加え、10名体制でスタートを切ることとなりました。前代表、副代表がご勇退され、県議会も県政クラブも平均年齢が若くなりましたが、当会派の理念である「県民の幸福、安心・安全、県政の発展、軸足は党派ではなく、県民であるという理念」を念頭に、県政発展、山形県の発展に努力していく所存あります。

さて、5月1日に新天皇陛下が即位され、新元号「令和」がスタートしました。常に国民に寄り添い、平和を希求された上皇陛下におかれましては、深甚なる敬意を表したいと存じます。

令和元年の本県では、6月18日の山形県沖を震源とする地震が発生、10月12日から13日にかけて

日本列島に上陸した台風19号をはじめとする自然災害が多発し、今後も同様の災害が予測されます。災害に強い県土づくり、県土強靭化の推進は、中長期的課題であります。また、少子高齢化に伴う課題は全県的な問題であります。人口減少を乗り越え、持続的に発展する新しい山形づくりは、我々に与えられた使命であります。

政治家にとって、国会議員であろうと、地方議員であろうと、それぞれの理念、イデオロギーが存在します。その政治理念をもって、民衆からの声、また声なき声を拾い上げ、行政を動かすことが、役割だと考えています。

我々県政クラブは、様々な理念をもっている議員の集合体であります。常に県民に寄り添い、県民のための政治を念頭に政策立案、提言、調査研究を重ねていく所存であります。県民の皆様のご指導ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

「県民目線の県政を」

▼山形市東沢台風19号災害現場調査



山形市選挙区
幹事長
吉村 和武
よしむら かずたけ

「持続可能な社会を!」

▼県私学助成をすすめる会知事要望



山形市選挙区
副代表
高橋 啓介
たかはし けいすけ

「#山形デモクラシー」

▼朝日町で開催「県森の感謝祭」にて植樹



山形市選挙区
原田 和広
はらだ まさひろ

「新時代には新発想を!」

▼村山居合振武館に県議会として初視察



村山市選挙区
菊池 大二郎
きくち だいじろう

メンバー紹介

ただ今10名在籍中!

県政クラブ

わたしたちは、こんな活動をしています!



「義理人情慈みの政治を」

▼観光DMO先進地調査



米沢市選挙区
代表
木村 忠三
きむら ちゅうぞう

「ボトムアップの県政へ」

▼庄内空港ビル30周年で「庄内北前ガニ」アピール



酒田市・飽海郡選挙区
総務会長
石黒 覚
いしぐろ さとる

県政 クラブ

活動 レポート

酒田市
鶴岡市

山形県沖地震 マグニチュード6.7 鶴岡市震度6弱

令和元年6月18日22時22分、山形県沖を震源とする地震が発生し、本県鶴岡市では、マグニチュード6.7、震度6弱を観測しました。

私たち山形県議会県政クラブでは、19日の朝「山形県沖を震源とする地震対策本部」を設置し、当日行われた6月定期議会本会議等終了後、15時に県議



県政クラブ政務活動実施

～本県の漁業振興・酒田港機能強化・DCの状況～

酒田市



酒田港機能強化では、国際コンテナターミナル埠頭岸壁延伸工事は順調な進捗状況でした。

庄内総合支庁では、10月1日から展開中の「新潟県・庄内エリアデステイネーションキャンペーン」は、首都圏を含め順調に観光客拡大につながっていることを調査し確認しました。一方、新潟・庄内を訪れた観光客の方々を内陸まで誘導することが今後の課題として明らかになりました。他県も含めた広域観光を推進する施策展開の重要性を再確認したところです。

11月11日～12日の二日間にわたり、会派政務活動現地調査を実施しました。本県水産課及び山形県漁業協同組合から現状と課題について聞き取りをしました。近年スルメイカ漁の不振が続いていることや地球温暖化等の影響による海水温上昇で、魚種に変化が起きていることなどの現状を認識しました。また、本県の方針に基づいた庄内おばこサワラ、ズワイガニ(庄内北前ガニ)やトラフグのブランド化が漁業者のモチベーションアップに好影響の兆しであることもわかりました。



県政 クラブ って ？？

私たち県政クラブは、思想信条や政党所属などを超えて、常に県民の生活の現場から、**必要な施策**を掘り起こし、吉村県政を支え前に進めるために、車の両輪となって**県民皆様の福祉の向上を目指す会派**です。

私たちの活動の原点は、県民一人一人の声そのものです。人口減少社会に立ち向かう「**知恵の結集**」が、極めて重要な時代。農林水産業をはじめとする**本県基盤産業の再強化**、次代を切り拓く挑戦者育成ための**教育拡充**、イノベーションによる**新産業確立**、安心・安全な**県土構築**等、**世界に発信する山形県づくりを目指す会派**です。



1 2020年3月29日 山形県総合文化芸術館 「やまぎん県民ホール」オープン

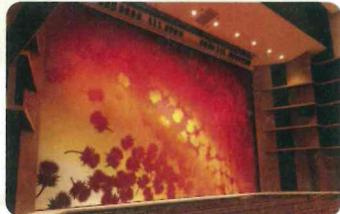


Photo: やまぎん県民ホールHPより

西の文化と東の文化が融合し、山形で華開いた「山形土蔵」をイメージした切妻屋根が美しい外観です。大ホールは、東北屈指の収容人員の2001席を有し、館内には山形が世界に誇る「ものづくりの技術」「米沢織などの伝統の技」、そして県産材がふんだんに用いられ、施設全体が山形の魅力を表現しています。

皆さん、是非ご期待ください。

-令和2年- 県政Pick UP

2 2020年度開通予定 日本海沿岸東北自動車道 「酒田みなとIC～遊佐比子IC間」 (仮称)



Photo: 国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所HPより

いよいよ令和2年度内に日沿道酒田みなとIC～遊佐比子IC(仮称)間が、開通予定となります。また同路線では、遊佐比子IC～象潟IC間及び温海温泉IC～朝日まほろばIC間の整備工事も順調に進んでおります。

本県高速道路整備率は、平成31年4月15日現在で、共用延長259km、76%まで進捗致しております。一日も早い全線開通に向けて、県民皆様方と一緒に取り組みを強化してまいる所存でございます。

県議会を傍聴してみませんか。

お問い合わせ先

山形県議会

県政クラブ

☎990-8570 山形市松波2丁目8番1号
TEL.023(630)2838〈議会事務局総務課〉

山形県議会
県政クラブ
便り
令和元年12月発行